

「神室ボランティアスタッフ」から

「神室サポーター」へ

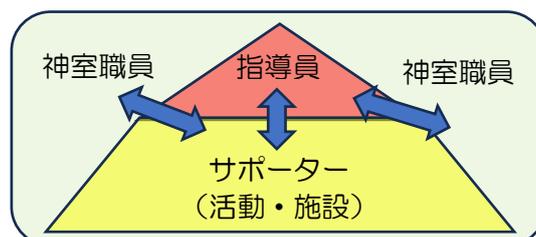
○開所以来、神室少年自然の家の事業を支えてきていただいた「指導員・ボランティア」の方々の「熱い思い」と「果たされてきた大きな役割」を再認識し、今後も引き継いでいくことができる神室少年自然の家でありたいと考えております。そのために、時代の変化に即した形を確認しながら、持続可能な体制と連携のあり方を作っていきたいと考えております。

【神室の基本の考え】

- 指導員・サポーターの方々への感謝とつながりを重視した行動・業務を進める。
- 指導員・サポーターの方々が、神室にとって必要不可欠な存在であると同時に、皆さんにとって神室が「自己実現」や「喜び」の場所となれるよう努力する。

【今年度の運営方針】

- 1 指導員会とサポーターのこれまでの歴史と位置づけを再確認し、指導員と神室サポーターとによる組織「神室サポーター会」の名称で活動する。
- 2 指導員会は、神室サポーター全体のリーダーとして、サポーターを指導する立場で活動する。
- 3 神室サポーターの活動には、イベント当日に参加者をサポートする「活動サポーター」や、自然の家の環境整備をサポートする「施設サポーター」があり、それぞれの得意分野を生かして選択し活動する。
- 4 一般、大学生、高校生、中学生への活動参加募集と依頼を行い、サポーターのすそ野を広げる。
- 5 神室サポーター会の総会及び研修会を計画的に実施し、職員との連携を強化し、自然体験活動の基礎技術向上を図っていく。



「神室サポーター会」イメージ図